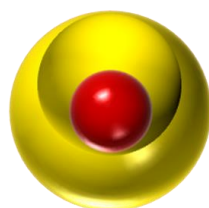


2021年度

認定看護師教育課程

特定行為研修を組み込んでいる  
教育課程（B課程教育機関）

# 募集要項



公益社団法人日本看護協会  
看護研修学校

# 目 次

【認定看護師教育課程の特徴】 .....	1
【修業年限】 .....	1
【募集学科・募集人数】 .....	1
【年間予定】 .....	1
I. 入学試験要項 .....	2
1. 入学試験日程と会場 .....	2
2. 出願資格 .....	2
II. 出願手続 .....	3
1. 募集要項及び出願書類請求方法 .....	3
2. 願書受付期間 .....	3
3. 出願書類等 .....	3
4. 出願方法 .....	3
5. 入学検定料 .....	3
6. 受験票の送付 .....	4
7. 個人情報の利用目的 .....	4
III. 入学選考 .....	4
IV. 合格発表 .....	4
V. 入学手続等 .....	5
1. 納付金 .....	5
2. 注意事項 .....	5
3. 費用の補助制度 .....	5
VI. 修了条件 .....	6
VII. 情報開示 .....	6
VIII. 学科別選抜要項及びカリキュラム概要 .....	7
1. クリティカルケア学科 .....	8
2. 皮膚・排泄ケア学科 .....	10
3. 感染管理学科 .....	12
4. 糖尿病看護学科 .....	14
5. 認知症看護学科 .....	16
試験会場案内 .....	18

## 2021年度

### 公益社団法人日本看護協会 看護研修学校 認定看護師教育課程 特定行為研修を組み込んでいる 教育課程（B課程教育機関）

#### 【認定看護師教育課程の特徴】

当課程は特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて看護実践ができ、他の看護職者のケア技術の向上に資する認定看護師を育成することを目的に充実した教育を行っています。当校のカリキュラムには学科交流プログラムとして5学科合同の共通科目があり、他分野の認定看護師の役割を理解し、自身が目指す分野の専門性を見つめなおす機会となっています。

#### 【修業年限】

1年

#### 【募集学科・募集人数】

クリティカルケア学科	30名
皮膚・排泄ケア学科	30名
感染管理学科	30名
糖尿病看護学科	30名
認知症看護学科	30名

各学科のカリキュラムに以下の特定行為研修（特定行為区分）を組み込んでいます。

特定行為区分	クリティカルケア学科	皮膚・排泄ケア学科	感染管理学科	糖尿病看護学科	認知症看護学科
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	○	○	○	○	○
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	○				
循環動態に係る薬剤投与関連	○				
創傷管理関連		○			
感染に係る薬剤投与関連			○		
血糖コントロールに係る薬剤投与関連				○	
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連					○

#### 【年間予定】

2021年	4月上旬	入学式
	4月上旬～7月	eラーニング授業※1
	8月～10月頃	集合教育※2
	10月頃～12月	臨地実習※3
2022年	12月～1月	統合演習・修了試験
	1月～3月	課題学習・補講
	3月	卒業式

※1 eラーニング授業の期間中に、筆記試験のため登校日を6月と7月に各3日間予定しています。

※2 集合教育期間に学科別のカリキュラムにそって共通科目と専門科目を履修します。

※3 臨地実習は、集合研修終了後に開始し、実習期間中に必要な症例数を経験します。なお、認定看護分野臨地実習と特定行為研修の実習を同一施設で行うため、実習施設には遠方の施設が含まれることがあります。

## I. 入学試験要項

### 1. 入学試験日程と会場

#### 1) 日程／内容

入学試験日	2020年11月5日（木）、6日（金） 受験日はいずれか1日のみです。各学科の受験日は受験票発送時にお知らせするとともに、2020年10月15日（木）にホームページ上で公開します。 <a href="https://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/">https://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/</a> ※天災等によりやむを得ず入学試験を翌日以降に実施する場合には、ホームページ上でお知らせします。		
試験内容	筆記試験Ⅰ	専門科目（90分）	9：00～10：30
	筆記試験Ⅱ	小論文（60分）	11：00～12：00
	面接試験	1人10分程度	13：00～
合格発表日	2020年12月17日（木）にホームページ上で公開します。 <a href="https://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/">https://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/</a> また同日、結果通知を発送します。		

#### 2) 試験会場（受験生用の駐車場はありません。公共交通機関を利用してください）

公益社団法人日本看護協会 看護研修学校  
東京都清瀬市梅園1-2-3（地図は最終頁に記載）  
TEL：042-492-7464 FAX：042-492-7213

#### 3) 試験当日持参するもの ①受験票 ②筆記用具 ③その他詳細は受験票送付時に案内

#### 4) 感染対策について

新型コロナウイルス感染症対策として、当日は各自マスク装着をお願いします。また、入学試験当日に発熱等の感染症が疑われる症状がある方は、試験会場への入館をお断りします。追試験は行いませんので予めご了承ください。

### 2. 出願資格

受験申請にあたっては、次の各項に定める要件をすべて満たしていること。

- 1) 高等学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、または文部科学大臣の定めるところによりこれに準ずる学力があると認められた者
- 2) 日本国の看護師免許を有する者
- 3) 看護師免許を取得後、通算5年以上<sup>注1)</sup>の実務研修<sup>注2)</sup>をしていること
- 4) その他8ページ以降にある学科別選抜要項に示す看護分野の実務研修<sup>注3)</sup>を有すること

注1) 2020年9月1日時点で看護実務経験が60か月以上であることを意味する。

注2) 実務研修とは、看護実務経験を意味する。2007年7月に厚生労働省によって認定看護師が専門性の広告を認可された際、認定看護師の要件に実務研修という表現を使うことが決定した。

注3) 学科別要件で指定されている看護実務経験を意味し、通算3年以上が必要となる。ただし、通算3年以上とは、2020年9月1日時点で通算36か月以上を意味する。

## II. 出願手続

### 1. 募集要項及び出願書類請求方法

募集要項及び出願書類一式の請求方法は、以下の方法で入手できます。

日本看護協会ホームページからダウンロード

<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/> (2020年7月公開予定)

### 2. 願書受付期間

2020年9月1日（火）～ 2020年9月25日（金） 受付最終日の消印有効

### 3. 出願書類等

学科により出願書類が異なるため、8ページ以降の内容を確認してください。

### 4. 出願方法

封筒の表に、学科入学願書在中と朱書きし、簡易書留で下記まで郵送してください。

〒204-0024 東京都清瀬市梅園1-2-3

公益社団法人日本看護協会 看護研修学校 総務管理部教務課

### 5. 入学検定料

1) 入学検定料

50,000円

2) 振込先

金融機関名：三井住友銀行 支店名：東京公務部

預金種目：普通 口座番号：0163544

口座名義：公益社団法人日本看護協会看護研修学校認定教育口

3) 振込依頼人名 ※施設名での振込の場合は事前にお知らせください

以下の順に入力してください

(1) 受験学科（数字で記入、右表参照）

(2) 受験申込者名

(3) 日中連絡がとれる電話番号（ハイフン不要）

例：清瀬太郎さん（090-1111-2222）が感染管理学科を受験する場合、振込依頼人名の記入は「3キヨセタロウ09011112222」となる。

受験学科	記入番号
クリティカルケア	1
皮膚・排泄ケア	2
感染管理	3
糖尿病看護	4
認知症看護	5

4) 注意事項

- ・上記金融機関への振込に限る（振込手数料は受験者負担）
- ・既納の入学検定料は返還しない。
- ・銀行で発行される利用明細書をもって本校の領収書とする。

## 6. 受験票の送付

出願書類を審査の上、受験が認められた者に対して10月中旬に受験票を簡易書留にて、郵送します。

2020年10月20日（火）までに受験票が届かない場合は、総務管理部教務課へ連絡してください。 TEL：042-492-7464

## 7. 個人情報の利用目的

本校では「公益社団法人日本看護協会個人情報保護規則及び細則」に基づき、個人情報の取得・利用を適正に行います。

〈参照先〉「公益社団法人日本看護協会 個人情報保護方針」

<https://www.nurse.or.jp/privacy/index.html>

出願書類により取得した個人情報は以下の業務に利用し、それ以外の目的に利用することはありません。

- ・入学試験（出願処理、受験票発送、試験実施、成績処理、合格発表、通知等）に関する業務、入学手続きに関する業務及び付随する業務
- ・入学に伴う事務（学籍管理、就学管理）、学生支援事務（健康管理、奨学金申請等）、授業料の収納事務及び付随する業務

## Ⅲ. 入学選考

入学選考は筆記試験及び面接試験により実施し、その成績を入学試験審査会において審議し決定します。

## Ⅳ. 合格発表

2020年12月17日（木）に合格者の受験番号をホームページ上で公開します。

<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/nintei/>

また同日、本人宛に通知を発送します。

## V. 入学手続等

### 1. 納付金

入学金	一般価格	75,000 円
	会員価格	50,000 円

		総額	
授 業 料	クリティカルケア学科	一般価格	1,774,000 円 (1,033,600 円)
		会員価格	1,120,000 円 ( 652,800 円)
	皮膚・排泄ケア学科	一般価格	1,611,000 円 ( 841,700 円)
		会員価格	1,017,000 円 ( 531,600 円)
	感染管理学科	一般価格	1,578,000 円 ( 809,400 円)
	会員価格	997,000 円 ( 511,200 円)	
	糖尿病看護学科	一般価格	1,575,000 円 ( 777,100 円)
		会員価格	994,000 円 ( 490,800 円)
	認知症看護学科	一般価格	1,609,000 円 ( 839,800 円)
		会員価格	1,016,000 円 ( 530,400 円)

※1 総額のうち特定行為研修の受講料を ( ) に表記しています

※2 本校は専修学校の認可を受けているため納付金は非課税です

### 2. 注意事項

- 1) 納付金は全納のみとします。
- 2) 納付金は返金できません (但し、二重振込や入学前に辞退の連絡があった場合を除く)。
- 3) 本校入学前に特定行為研修を修了した方で、所定の手続きを経て本校が認めた場合には、教育課程の一部を履修したものとみなし、当該科目の授業料を免除します。
- 4) その他詳細は合格通知時にお知らせします。
- 5) 通学、実習のための宿泊・交通費、パソコン等の機器・通信費、書籍等の教材費その他学修に必要な費用は自己負担となります。

### 3. 費用の補助制度

本校は以下の制度が利用できます。手続等の詳細は各ホームページを参照してください。

◇公益社団法人日本看護協会 認定看護師教育課程奨学金 (貸与型/無利子)

<https://www.nurse.or.jp/nursing/education/scholarship/nintei/index.html>

◇独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度 (貸与型)

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/index.html>

◇東京都育英資金 (貸与型/無利子)

[http://www.shigaku-tokyo.or.jp/pa\\_ikuei/](http://www.shigaku-tokyo.or.jp/pa_ikuei/)

## VI. 修了条件

以下を満たした場合に修了を認めます。

- 1) 当該分野の認定看護師教育基準カリキュラム（B課程）で定める全教科目（共通科目、認定看護分野専門科目、特定行為研修区分別科目、統合演習、臨地実習）において、各教科目の履修すべき時間数の5分の4以上を出席し、かつ各教科目の試験に合格すること。  
但し、特定行為研修に係る教科目については、履修すべき時間数のすべてを出席し、かつすべての教科目の試験に合格すること。
- 2) 修了試験に合格すること。

## VII. 情報開示

本校では受験生からの情報開示請求に対応します。また、過去の入学試験問題（筆記試験）を公開しています。詳細は総務管理部教務課にお問合せください。TEL：042-492-7464

日本看護協会会員の方は以下の方法により、無料で閲覧及びダウンロードができます。  
日本看護協会公式本サイトの会員マイページ「キャリアース」内  
<https://kaiin.nurse.or.jp/members/JNG000101>



## Ⅷ. 学科別選抜要項及びカリキュラム概要

次頁以降は、各学科の選抜要項です。

(学科により内容が異なりますのでご注意ください)

全学科の「共通科目」380 時間中 335 時間分のカリキュラムは e ラーニングで履修します。

e ラーニング学習の特徴等については次のとおりです。

### < e ラーニングとは >

ご自分のパソコン、タブレット、スマートフォンを使い、通学することなく、時間や場所を選ばずに学習する方法です。

本校の e ラーニングコンテンツは、各専門分野の第一線で活躍している講師による実践的な内容で、日本看護協会で独自に制作したものです。

- 特徴 1 インターネット環境があれば、自宅、職場どこでも学習ができます
- 特徴 2 都合の良い時間に自分のペースで学習ができます
- 特徴 3 受講期間中は何度でも繰り返し学習ができます

### < e ラーニング学習期間中のサポート >

- ・ e ラーニングを視聴してわからないことや疑問点は、いつでも配信システムを通じて各学科の担当教員に質問ができます。
- ・ e ラーニング期間の学習計画を作成するので、無理なく計画的に学習ができます。
- ・ e ラーニング期間中に、筆記試験のための 3 日間程度の登校日を 2 回設けています。自分の理解度を確認でき評価により課題が明確になります。また、本格的な講義・実習に向けて同じ学科の学生同士でサポートし合う機会となります。

## 1. クリティカルケア学科

### 1) 選抜要項

<p>実務研修 内容</p>	<p>1) 通算3年以上、クリティカルケア部門(救急・集中治療部門等。ただし、手術室・NICUは除く)での看護実績を有すること。 2) 疾病、外傷、手術などにより高度な侵襲を受けた患者の看護を5例以上担当した実績(生命維持装置(人工呼吸器等)を装着した患者の看護を1例以上含む)を有すること。 3) 現在、クリティカルケア部門で勤務していることが望ましい。 4) 救急蘇生(二次救命処置等)に関する知識・技術を有することが望ましい。</p>	
<p>出願書類</p>	<p>1) 入学願書(様式1) 2) 履歴書(様式2) 3) 実務研修報告書(様式3-クリ) 4) 勤務証明書(病院長あるいは看護部長が発行したもの)(様式4) 5) クリティカルケア事例実績証明(様式5-クリ1) クリティカルケア事例要約(様式5-クリ2) 6) 受験票(様式6) 7) 看護師免許証の写し(A4判に縮小したもの、両面コピー、モノクロ) 8) 受験票郵送用封筒(長形3号封筒120×235mm、460円切手貼付、住所・氏名明記) 9) 履歴書用写真(1枚)及び受験票用写真(2枚)。3枚とも同じものを使用すること。</p>	
<p>試験内容</p>	<p>専門科目</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 解剖生理、生体侵襲、フィジカルアセスメント等に関する基礎的知識を問う。</li> <li>・ 急性期にある患者の病態と治療、ケア等に関する専門的知識を問う。</li> <li>・ 看護展開や問題解決に必要な論理的思考を問う。</li> </ul>
	<p>小論文</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護に対する考え方、論理的思考を問う。</li> </ul>

### 2) カリキュラム概要

#### (1) 教育目的

- ① クリティカルケア分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論能力と病態判断能力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる力を育成する。
- ② クリティカルケア分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- ③ クリティカルケア分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- ④ クリティカルケア分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

## (2) カリキュラム

科目名	教科目名	時間数	小計	
共通科目	1 臨床病態生理学	40 ※	380	
	2 臨床推論	45 ※		
	3 臨床推論:医療面接	15 ※		
	4 フィジカルアセスメント:基礎	30 ※		
	5 フィジカルアセスメント:応用	30 ※		
	6 臨床薬理学:薬物動態	15 ※		
	7 臨床薬理学:薬理作用	15 ※		
	8 臨床薬理学:薬物治療・管理	30 ※		
	9 疾病・臨床病態概論	40 ※		
	10 疾病・臨床病態概論:状況別	15 ※		
	11 医療安全学:医療倫理	15 ※		
	12 医療安全学:医療安全管理	15 ※		
	13 チーム医療論(特定行為実践)	15 ※		
	14 特定行為実践	15 ※		
	15 指導	15		
	16 相談	15		
	17 看護管理	15		
専門科目	認定看護分野 専門科目	1 クリティカルケア看護概論	15	180
		2 主要病態とケア	45	
		3 患者及び家族の心理・社会的アセスメント	15	
		4 救急初期対応技術	45	
		5 合併症及び機能低下の予防技術	30	
		6 対象に応じた指導・相談技術	15	
		7 クリティカルケアにおけるチーム医療	15	
	特定行為 研修 区分別科目	1 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22 ※	90
		2 呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	39 ※	
		3 循環動態に係る薬剤投与関連	38 ※	
演習・実習	統合演習	15	275	
	臨地実習(認定分野)	150		
	実習(特定行為区分)	110 ※		
合計時間数		934	934	

- ・ ※印は特定行為研修の時間数です
- ・ 表中では45分を1単位時間としています

## 2. 皮膚・排泄ケア学科

### 1) 選抜要項

実務研修内容	<p>1) 通算3年以上、皮膚・排泄ケア領域における看護実績を有すること。          2) 皮膚・排泄ケア領域における看護を5例以上担当した実績を有すること。ただし、創傷、ストーマ、排泄管理の事例を各1例以上含むこと。          3) 現在、皮膚・排泄ケア領域における看護を行う臨床現場に勤務していることが望ましい。</p>	
出願書類	<p>1) 入学願書（様式1）          2) 履歴書（様式2）          3) 実務研修報告書（様式3-皮）          4) 勤務証明書（病院長あるいは看護部長が発行したもの）（様式4）          5) 皮膚・排泄ケア領域における事例実績証明（様式5-皮1）          皮膚・排泄ケア領域における事例要約（様式5-皮2）          6) 受験票（様式6）          7) 看護師免許証の写し（A4判に縮小したもの、両面コピー、モノクロ）          8) 受験票郵送用封筒（長形3号封筒120×235mm、460円切手貼付、住所・氏名明記）          9) 履歴書用写真（1枚）及び受験票用写真（2枚）。3枚とも同じものを使用すること。</p>	
試験内容	専門科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 皮膚・排泄ケア領域において必要となる解剖生理、病態と治療に関する基礎的知識を問う。</li> <li>・ 皮膚・排泄ケア領域における看護ケアの専門的知識を問う。</li> <li>・ 皮膚・排泄ケア領域の対象事例に関する看護展開や問題解決に必要な論理的思考を問う。</li> </ul>
	小論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護に対する考え方、論理的思考を問う。</li> </ul>

### 2) カリキュラム概要

#### (1) 教育目的

- ① 皮膚・排泄ケア分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- ② 皮膚・排泄ケア分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- ③ 皮膚・排泄ケア分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- ④ 皮膚・排泄ケア分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

## (2) カリキュラム

科目名	教科目名	時間数	小計	
共通科目	1 臨床病態生理学	40 ※	380	
	2 臨床推論	45 ※		
	3 臨床推論:医薬面接	15 ※		
	4 フィジカルアセスメント:基礎	30 ※		
	5 フィジカルアセスメント:応用	30 ※		
	6 臨床薬理学:薬物動態	15 ※		
	7 臨床薬理学:薬理作用	15 ※		
	8 臨床薬理学:薬物治療・管理	30 ※		
	9 疾病・臨床病態概論	40 ※		
	10 疾病・臨床病態概論:状況別	15 ※		
	11 医療安全学:医療倫理	15 ※		
	12 医療安全学:医療安全管理	15 ※		
	13 チーム医療論(特定行為実践)	15 ※		
	14 特定行為実践	15 ※		
	15 指導	15		
	16 相談	15		
	17 看護管理	15		
専門科目	認定看護分野 専門科目	1 皮膚・排泄ケア概論	15	195
		2 皮膚のアセスメントとケア	30	
		3 精神面のアセスメントとケア	15	
		4 排便機能に破綻をきたす病態の理解と評価	15	
		5 排尿機能に破綻をきたす病態の理解と評価	15	
		6 ストーマの管理	30	
		7 排泄障害の管理	30	
		8 創傷のアセスメントと管理	45	
特定行為 研修 区分別科目	1 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22 ※	68	
	2 創傷管理関連	46 ※		
演習・実習	統合演習	15	205	
	臨地実習(認定分野)	150		
	実習(特定行為区分)	40 ※		
合計時間数		848	848	

- ・ ※印は特定行為研修の時間数です
- ・ 表中では45分を1単位時間としています

### 3. 感染管理学科

#### 1) 選抜要項

実務研修 内容	<p>1) 通算3年以上、感染管理に関わる下記のような活動実績を有すること。</p> <p>①最新知見や自施設のサーベイランスデータ等に基づいて、自身が中心となって実施したケアの改善実績</p> <p>②医療施設において、医療関連感染サーベイランス（血流感染、尿路感染、肺炎、手術部位感染）について計画から実施・評価まで担当した実績</p> <p>2) 上記①の実績を1事例以上有すること。②の実績は1事例以上有することが望ましい。</p> <p>3) 現在、医療施設等において、専従または兼務として携わっていることが望ましい。</p>	
出願書類	<p>1) 入学願書（様式1）</p> <p>2) 履歴書（様式2）</p> <p>3) 実務研修報告書（様式3-感）</p> <p>4) 勤務証明書（病院長あるいは看護部長が発行したもの）（様式4）</p> <p>5) 感染予防・管理の活動実績事例要約（様式5-感）</p> <p>6) 受験票（様式6）</p> <p>7) 看護師免許証の写し（A4判に縮小したもの、両面コピー、モノクロ）</p> <p>8) 受験票郵送用封筒（長形3号封筒120×235mm、460円切手貼付、住所・氏名明記）</p> <p>9) 履歴書用写真（1枚）及び受験票用写真（2枚）。3枚とも同じものを使用すること。</p>	
試験内容	専門 科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感染症の病態・生理、治療および診断に関する基礎的知識を問う。</li> <li>・ 感染予防と管理に関する基本的知識を問う。</li> <li>・ 感染予防と管理に関する設定状況における感染管理活動の展開能力や問題解決に必要となる論理的思考を問う。</li> </ul>
	小論文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護に対する考え方、論理的思考を問う。</li> </ul>

#### 2) カリキュラム概要

##### (1) 教育目的

- ① 感染管理分野において、個人、家族及び集団に対して、医療関連感染予防のための高度な管理力及び高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- ② 感染管理分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- ③ 感染管理分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- ④ 感染管理分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

## (2) カリキュラム

科目名		教科目名	時間数		小計
共通科目		1 臨床病態生理学	40	※	380
		2 臨床倫理	45	※	
		3 臨床倫理:医療面接	15	※	
		4 フィジカルアセスメント:基礎	30	※	
		5 フィジカルアセスメント:応用	30	※	
		6 臨床薬理学:薬物動態	15	※	
		7 臨床薬理学:薬理作用	15	※	
		8 臨床薬理学:薬物治療・管理	30	※	
		9 疾病・臨床病態概論	40	※	
		10 疾病・臨床病態概論:状況別	15	※	
		11 医療安全学:医療倫理	15	※	
		12 医療安全学:医療安全管理	15	※	
		13 チーム医療論(特定行為実践)	15	※	
		14 特定行為実践	15	※	
		15 指導	15		
		16 相談	15		
		17 看護管理	15		
専門科目	認定看護分野 専門科目	1 感染管理学	15		195
		2 疫学・統計学	30		
		3 微生物学	30		
		4 医療関連感染サーベイランス	45		
		5 感染防止技術	30		
		6 職業感染管理	15		
		7 感染管理指導と相談	15		
		8 洗浄・消毒・滅菌とファンリティ・マネジメント	15		
	特定行為 研修 区分別科目	1 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22	※	61
		2 感染に係る薬剤投与関連	39	※	
演習・実習	統合演習		15		195
	臨地実習(認定分野)		150		
	実習(特定行為区分)		30	※	
合計時間数			831		831

- ・ ※印は特定行為研修の時間数です
- ・ 表中では45分を1単位時間としています

## 4. 糖尿病看護学科

### 1) 選抜要項

実務研修 内容	<p>1) 通算3年以上、糖尿病患者の多い病棟、または外来・在宅ケア領域での看護実績を有すること。</p> <p>2) インスリン療法を行っている糖尿病患者または糖尿病合併症を有する患者の看護を合わせて5例※以上担当した実績(外来または在宅ケア領域での療養支援を1例以上含む)を有すること。</p> <p>3) 現在、糖尿病患者の多い病棟・外来・在宅ケア領域で勤務していることが望ましい。</p> <p>4) 糖尿病および糖尿病療養支援に関する知識を有し、糖尿病教室や公開講座などの患者教育を実施した実績があることが望ましい。</p> <p>※10例以上の経験があることが望ましい。ただし、教育課程への提出事例は5例でよい。</p>	
出願書類	<p>1) 入学願書 (様式1)</p> <p>2) 履歴書 (様式2)</p> <p>3) 実務研修報告書 (様式3-糖)</p> <p>4) 勤務証明書 (病院長あるいは看護部長が発行したもの) (様式4)</p> <p>5) 糖尿病看護事例実績証明 (様式5-糖1) 糖尿病看護事例要約 (様式5-糖2)</p> <p>6) 受験票 (様式6)</p> <p>7) 看護師免許証の写し (A4判に縮小したもの、両面コピー、モノクロ)</p> <p>8) 受験票郵送用封筒 (長形3号封筒120×235mm、460円切手貼付、住所・氏名明記)</p> <p>9) 履歴書用写真 (1枚) 及び受験票用写真 (2枚)。3枚とも同じものを使用すること。</p>	
試験内容	専門 科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 糖尿病の病態・生理、治療および診断に関する基礎的知識を問う。</li> <li>・ 糖尿病療養支援に関する基礎的知識を問う。</li> <li>・ 糖尿病患者の事例に関する看護展開や問題解決に必要な論理的思考を問う。</li> </ul>
	小論 文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護に対する考え方、論理的思考を問う。</li> </ul>

### 2) カリキュラム概要

#### (1) 教育目的

- ① 糖尿病看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践できる能力を育成する。
- ② 糖尿病看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- ③ 糖尿病看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- ④ 糖尿病看護分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。



## (2) カリキュラム

科目名	教科目名	時間数	小計	
共通科目	1 臨床病態生理学	40 ※	380	
	2 臨床推論	45 ※		
	3 臨床推論:医療面接	15 ※		
	4 フィジカルアセスメント:基礎	30 ※		
	5 フィジカルアセスメント:応用	30 ※		
	6 臨床薬理学:薬物動態	15 ※		
	7 臨床薬理学:薬理作用	15 ※		
	8 臨床薬理学:薬物治療・管理	30 ※		
	9 疾病・臨床病態概論	40 ※		
	10 疾病・臨床病態概論:状況別	15 ※		
	11 医療安全学:医療倫理	15 ※		
	12 医療安全学:医療安全管理	15 ※		
	13 チーム医療論(特定行為実践)	15 ※		
	14 特定行為実践	15 ※		
	15 指導	15		
	16 相談	15		
	17 看護管理	15		
専門科目	認定看護分野 専門科目	1 糖尿病看護概論	15	210
		2 糖尿病の病態及び糖尿病合併症の病態・治療	45	
		3 糖尿病患者の理解(ライフステージ)	15	
		4 糖尿病患者及び家族・重要他者への援助方法	30	
		5 糖尿病の治療法と生活調整・療養支援Ⅰ	30	
		6 糖尿病の治療法と生活調整・療養支援Ⅱ	15	
		7 糖尿病合併症の病期及び併存疾患に応じた生活調整・療養支援	30	
		8 血糖パターンマネジメント	15	
		9 フットケア技術	15	
	特定行為 研修 区分別科目	1 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22 ※	44
		2 血糖コントロールに係る薬剤投与関連	22 ※	
演習・実習	統合演習	15	195	
	臨地実習(認定分野)	150		
	実習(特定行為区分)	30 ※		
合計時間数		829	829	

- ・ ※印は特定行為研修の時間数です
- ・ 表中では45分を1単位時間としています

## 5. 認知症看護学科

### 1) 選抜要項

実務研修 内容	1) 通算3年以上、認知症の人の多い施設(在宅ケア領域を含む)での看護実績を有すること。 2) 認知症の人の看護を5例以上担当した実績を有すること。 3) 現在、認知症の人の多い医療・福祉施設(在宅ケア領域を含む)等で認知症の人の看護実践に携わっていることが望ましい。	
出願書類	1) 入学願書(様式1) 2) 履歴書(様式2) 3) 実務研修報告書(様式3-認) 4) 勤務証明書(病院長あるいは看護部長が発行したもの)(様式4) 5) 認知症看護事例実績証明(様式5-認1) 認知症看護事例要約(様式5-認2) 6) 受験票(様式6) 7) 看護師免許証の写し(A4判に縮小したもの、両面コピー、モノクロ) 8) 受験票郵送用封筒(長形3号封筒120×235mm、460円切手貼付、住所・氏名明記) 9) 履歴書用写真(1枚)及び受験票用写真(2枚)。3枚とも同じものを使用すること。	
試験内容	専門 科目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老年期の特性、認知症の病態・治療、保健・医療・福祉制度に関する基礎的知識を問う。</li> <li>・ 認知症看護に関する専門的知識を問う。</li> <li>・ 現場で遭遇することが予測される認知症の人への治療・看護の課題に関する看護展開の思考を問う。</li> </ul>
	小 論 文	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 看護に対する考え方、論理的思考を問う。</li> </ul>

### 2) カリキュラム概要

#### (1) 教育目的

- ① 認知症看護分野において、個人、家族及び集団に対して、高い臨床推論力と病態判断力に基づき、熟練した看護技術及び知識を用いて水準の高い看護を実践する能力を育成する。
- ② 認知症看護分野において、看護実践を通して看護職に対し指導を行える能力を育成する。
- ③ 認知症看護分野において、看護職等に対しコンサルテーションを行える能力を育成する。
- ④ 認知症看護分野において、多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとしての役割を果たせる能力を育成する。

## (2) カリキュラム

科目名		教科目名	時間数		小計
共通科目		1 臨床病態生理学	40	※	380
		2 臨床推論	45	※	
		3 臨床推論:医療面接	15	※	
		4 フィジカルアセスメント:基礎	30	※	
		5 フィジカルアセスメント:応用	30	※	
		6 臨床薬理学:薬物動態	15	※	
		7 臨床薬理学:薬理作用	15	※	
		8 臨床薬理学:薬物治療・管理	30	※	
		9 疾病・臨床病態概論	40	※	
		10 疾病・臨床病態概論:状況別	15	※	
		11 医療安全学:医療倫理	15	※	
		12 医療安全学:医療安全管理	15	※	
		13 チーム医療論(特定行為実践)	15	※	
		14 特定行為実践	15	※	
		15 指導	15		
		16 相談	15		
		17 看護管理	15		
専門科目	認定看護分野 専門科目	1 認知症看護概論	30		195
		2 認知症の病態生理・臨床診断・治療	45		
		3 認知症看護における倫理	15		
		4 認知症の人とのコミュニケーション	15		
		5 認知症の人のケアマネジメント	45		
		6 認知症の人の生活機能の評価と支援	30		
		7 認知症の人の家族支援	15		
特定行為 研修 区分別科目		1 栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	22	※	57
		2 精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	35	※	
演習・実習	統合演習		15		215
	臨地実習(認定分野)		150		
	実習(特定行為区分)		50	※	
合計時間数			847		847

- ・ ※印は特定行為研修の時間数です
- ・ 表中では45分を1単位時間としています

## 試験会場案内

### ◎所在地

公益社団法人日本看護協会 看護研修学校 (〒204-0024 東京都清瀬市梅園1-2-3)  
駐車場なし、公共交通機関を利用のこと

### ◎交通機関

- 1) 西武池袋線 清瀬駅下車、南口より
  - ・徒歩15分
  - ・西武バス2番乗り場から乗車 (全てのバス利用可)、「複十字病院」下車徒歩1分
  - ・タクシー5分
- 2) JR武蔵野線 新秋津駅下車、タクシー10分



### 入学試験に関する問合せ

公益社団法人日本看護協会 看護研修学校 総務管理部教務課  
〒204-0024 東京都清瀬市梅園1-2-3  
TEL : 042-492-7464 FAX : 042-492-7213